

令和4年度「アップルヒル」に係るモニタリング評価結果（第1回）

アップルヒルについては、株式会社アップルヒルが指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和4年7月8日

施設名	アップルヒル
設置目的	消費者との交流による地場産品の開発、普及及び交流の展開を図るとともに、青森市及び交流圏域の情報の受発信基地として寄与するため設置しています。
所在地	青森市浪岡大字女鹿沢字野尻2-3
指定管理者	【名称】株式会社アップルヒル 【代表者】代表取締役 佐藤 文一 【住所】青森市浪岡大字女鹿沢字野尻2-3
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで（5年間）

評価項目		実施内容	評価結果	
			適正	要改善
管理について	適正な配置となっているか。	法定設置義務がある防火管理者、食品衛生管理責任者、食品表示責任者を配置しているほか、業務内容に応じ必要な知識及び技術を有する職員を必要人員数配置している。	○	
	職員の雇用労働条件の向上に取り組んでいるか。	職員の業績評価や自己申告制度を設け、職員の昇任や賞与、人事異動、業務配分の見直しに反映するなど、雇用労働条件の向上に取り組んでいる。	○	
	職員の研修が行われているか。	人材育成方針に基づき、職場内研修の実施及び外部講習会へ参加している。	○	
	保守点検業務が行われているか。	各種保守点検業務を専門業者へ委託しているほか、職員による日常点検を実施している。	○	
	防犯、防災、緊急時に的確な対応が行えるようにしているか。	危機管理マニュアルに基づき、消防訓練（5月）、土砂災害避難訓練（6月）を実施している。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策も講じている。	○	
	個人情報保護について適切な対応が行われているか。	自社の個人情報保護規程に基づき、顧客情報のデータ管理者の設置、各種資料の金庫への保管など適切に管理している。	○	
	環境保全、負荷低減に取り組んでいるか。	食品ロスを減らすための発注量の精査、適度な室内温度の調整など、環境保全、省資源・リサイクル、省エネルギーに係る取組を継続的に実施している。	○	
	障がい者等への対応は適切か。	専用駐車スペースや授乳スペース、おむつ交換台の確保、車イスの貸し出しなど、障がい者、高齢者、妊産婦の方でも安全、安心して施設を利用できるように取り組んでいる。	○	

運営について	市民の平等利用が確保されているか。	レストランやふれあい広場の利用は、平等に先着順で予約受付している。	○	
	利用者の要望、意見を把握し、運営に反映しているか。	施設内の意見箱やホームページ等で利用者の要望や意見の把握に努め、改善が必要なものについては、各担当者が迅速に対応、市への報告も適切に行われている。	○	
	来場者を増加させるためのPR及びイベントが行われているか。	新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、感染防止対策を講じた上でイベント開催しており、4月上旬には、市が整備した大型遊具のリニューアルオープンに併せて親子向けのイベントを開催するなど、来場者増加に取り組んでいる。	○	
	施設の活用が図られているか。	観光りんご園を活用した校外学習（実すぐり体験、りんご生産過程の説明）を実施するなど、施設の活用を図っている。	○	

【総合評価】

全ての評価項目について適正に実施している。
依然として、新型コロナウイルス感染症の影響が続いているが、4月以降は感染状況が落ち着き、施設来場者数に回復傾向も見られることから、今後とも市との連携を密にとりながら、状況に応じた柔軟な対応に取り組んでいただきたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 浪岡振興部地域づくり振興課
【電話】 0172-62-1127
【メール】 n-chiiki@city.aomori.aomori.jp